

グリーン アルファ

平成23年7月1日発行

財団法人 さいたま緑のトラスト協会

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 3-12-9

埼玉県農林会館内

電話 048(824)3661

FAX 048(832)0292

E-mail main@saitama-greenerytrust.com

HP http://saitama-greenerytrust.com/

●会費年額

個人	大人	1人	1,500円
	小・中・高校生 永年(一括納入)	1人	1,000円
家族		1家族	3,000円
グループ(5人以上)		1人	1,000円
法人		1口	10,000円



第11回さいたま緑のトラスト写真コンクール 入賞作品「真夏の黒浜沼」鈴木 相二 氏
撮影地：緑のトラスト保全第11号地

埼玉のみどりの保全・創出に全力で取り組む

財団法人さいたま緑のトラスト協会会員の皆様には、日ごろ「緑のトラスト運動」に御理解、御協力をいただきありがとうございます。

現在、トラスト保全地は、皆様方の御支援によりまして、全体で55.1haとなっています。平成19年度の「緑のMYトラスト大募集！」を経て、10号地「浮野の里」(加須市)と11号地「黒浜沼」(蓮田市)を決定し、10号地を平成20年度に、11号地を平成21年度に取得しました。今後は12号地の取得に向けて、準備を進めてまいります。

これまで取得した保全地では、協会のボランティアスタッフの皆様によりそれぞれ保全活動がされています。巡視、清掃、下草刈り、枝打ち、間伐など地道で骨の折れる作業に従事していただいているおかげで、埼玉の豊かな自然環境を代表するトラスト地が保全されています。

昨年10月に名古屋市で開催されました生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)でも、日本の里山が世界的に評価されました。里山のある各保全地においても、自然観察会や環境学習会などのイベントが開催され、ボランティアリーダーを中心にその内容に工夫を凝らし、保全地の活用にご尽力をいただいています。

平成20年度から県では、自動車税収入額の1.5%に相当

する額(自動車1台当たり約500円)を毎年度繰り入れる「彩の国みどりの基金」を創設しました。この基金を財源に、①森林の保全整備、②身近な緑の保全・創出③環境学習の推進にかかる事業を展開しています。

事業の進捗状況は自動車税の納税通知書にチラシを同封し、皆様にお知らせしております。4年間の目標として、森林の保全整備面積3,000ha、身近な緑の保全・創出100箇所以上を掲げ、平成22年度までの3年間で2,350haの森林、137箇所の身近な緑を保全・創出するなど着実に事業成果をあげています。

また、「ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例」の一部を改正しまして、平成24年度から小規模緑化計画届出制度を新設し、都市部における緑の創出をさらに図ってまいります。この制度は今までよりも規模の小さな敷地に建物を建てるなどのときに、緑化計画の届出が必要となるものです。

今後とも、ふるさと埼玉のみどりを守り、創り、育てていくために「緑のトラスト運動」と彩の国みどりの基金を活用した「みどりの再生」に全力で取り組んでまいります。皆様の御協力、御支援をよろしくお願い申し上げます。

(埼玉県環境部みどり再生課長 菊地仁美)



イベントのお知らせ

お問い合わせ / 協会事務局 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-12-9
TEL 048-824-3661 / FAX 048-832-0292

東日本大震災復興応援イベント 緑のトラスト夏まつり

トラスト保全地の魅力満載な夏まつりを今年も開催します。子どもから大人まで楽しめるコーナーが盛りだくさんです。

内容：木の実や枝などを使った工作（クラフト）体験、のこぎり体験、各トラスト保全地や保全活動の様子を紹介する展示、会員募集キャンペーン、募金活動など、他にもたくさん。

日時：7月10日(日) 11:00～14:00 (雨天時も開催)

会場：JRさいたま新都心駅 改札前コンコース

虫ムシ探検隊

トラスト保全第4号地（飯能河原周辺河岸緑地）周辺でオオムラサキなどの昆虫を中心とした自然観察会を行います。どなたでもご参加いただけます。夏の4号地へお越しください！

日時：7月17日(日) 9:00～12:00頃(雨天中止)

集合：飯能市郷土館前 9:00

対象：一般（小学3年生以下は保護者同伴）
20名（申込順）

服装：サンダル、半ズボンは不可（蜂対策のため、黒色の服は避けてください）

持ち物：筆記用具、水筒など

費用：会員無料、一般200円（保険料含む）

申込：電話で事務局まで。



募集します

平成23年度 さいたま緑のトラスト運動指導員養成研修

トラスト運動に必要な知識や技能を得るための研修を行います。これからボランティアスタッフ活動してみたい方はもちろん、既に活動中の方のご参加もお待ちしています。

対象：ボランティアスタッフ※として協会の活動に参加できる方

期日：全7回 詳しくは下記の表をご覧ください。

費用：6,000円（全7回分）

定員：30名（申込順）

申込：電話で事務局（048-824-3661）まで。

※ボランティアスタッフは、協会会員の中でさらに協会の活動に御活躍いただく方です。会員でない方は、併せて協会への入会手続きが必要になりますので、ご了承ください。

回数	開催日	曜日	時刻	プログラム	会場
1	8/20	土	9:00	受付	埼玉会館7日会議室（さいたま市浦和区）
			9:20～9:40	開講式：理事あいさつ	
			9:50～10:50	緑のトラスト運動及び協会の歩み	
			11:00～12:00	自然体験活動の理念	
			13:00～14:00	理事長講話「ボランティア時代の緑のまちづくり」	
			14:10～15:10	埼玉県の緑の保全と創出	
2	9/3	土	9:00	受付	埼玉県自然学習センター
			9:10～10:10	トラスト地の特性とその活用術	
			10:20～11:20	雑木林の保全ー里山の遷移についてー	
			11:30～12:30	埼玉の植物の現状	
			13:20～15:30	実技：常緑樹林の観察指導法	
3	9/10	土	9:30	受付	トラスト保全第3号地（3号地 VS） 雨天時：ヌエック（嵐山町）
			10:00～12:00	実技：埼玉の自然の姿	
			13:00～16:00	実技：自然遷移と間伐	
4	10/1	土	9:00	受付	未定
			9:10～10:10	危機管理マニュアル	
			10:20～11:20	体験活動普及啓発方法論	
			11:30～13:00	トラスト保全地散策 ～昼食	
			13:10～15:00	普及パネルの作成	
15:10～16:10	埼玉の動物の現状				
5	10/22	土	9:30	受付	早稲田大学所沢キャンパス（所沢市）
			10:00～12:00	自然体験活動指導の視点	
			13:00～15:30	実技：自然体験活動の実践	
6	11/12	土	9:20	受付	未定
			9:30～12:00	実技：救急手当と応急手当	
			13:00～14:00	実技：野外活動における安全の確保	
			14:10～15:40	実技：参加者に応じた指導要領	
7	11/26	土	9:15	受付	埼玉会館2階ラウンジ（さいたま市浦和区）
			9:30～10:40	里山の履歴と保全の意義	
			10:50～11:50	緑のトラスト地における調査の意義と方法	
			13:00～13:30	認定証書交付式	
			13:50～15:20	特別講話：里山の生物多様性の保全と市民の役割	

※講師・会場等が未定のところがあります。また、都合により、変更になる場合があります。変更の場合、事前に連絡いたします。

〔各イベントとも、詳しい説明はホームページをご覧ください。〕

どんな特徴があるの？



黒浜沼周辺

「黒浜沼」は元荒川の運んだ土砂の堆積により、せき止められてできたもので、周辺は湿地性の植物が生育できる生態系を維持しています。

沼・アシ原・田んぼ・畑・草地・雑木林・屋敷林など、水辺を中心に野鳥の生息に快適な環境が残っており、探鳥のメッカです。



水辺付近の雑木林

こんな植物や鳥が見られるよ!



ナガボノアカワレモコウ

絶滅危惧種の「ナガボノアカ(シロ)ワレモコウ」「ジョウロウスケ」などの植物、「カワセミ」「ダイサギ」を初めとする多種類の野鳥が見られます。



カワセミ



ダイサギ

トラスト保全第11号地

くろ はま ぬま

「黒浜沼」

ってどんなところ？



この夏、いよいよトラスト保全第11号地「黒浜沼」でボランティアスタッフ活動が始まります。11号地がどんなところなのか、どんぐり坊やと一緒にのぞいてみましょう！



交通

JR 蓮田駅東口から朝日バス「江ヶ崎馬場行」又は「国立療養所東埼玉病院行」で「新井団地」下車 徒歩約10分

11号地ボランティアスタッフ説明会のもようについては4ページのレポートをご覧ください。

0号地連載コーナー 自然からの贈り物⑦

ウバメガシ〔姥目樫〕 ブナ科

常緑低木、高さ3～5メートル。雌雄同株、花期は4～5月頃。生育地は暖かい海岸近くの山地。ブナ科では一番高さが低いのが特徴です。自生する標高も低く、同じ科のブナなどは生育場所を異にします。よく枝分かれするので、生け垣などにも利用されます。ドングリは、1年目はほとんど成長せず、翌年の秋に成熟します。材が堅く炭の最高級品と言われる備長炭の原料になります。「備長炭」という呼び名は元禄年間、紀州の炭問屋、備後屋長右衛門が売り出したことによるそうです。



八木正恵氏制作



滝沢恵子氏制作

ウバメガシの葉・スギの葉・ナンキンハゼ・コノテガシワ・カラスムギ・ヒメシャラ・ヒノキなど
(写真 加倉井憲一氏)

4月のクラフト体験でトピアリーを作りました。♪

参加者募集

クラフト体験教室開催!!

- 日時 11月16日(水)(ローソクスタンド)
12月14日(水)(クリスマス飾り)
- 時間 10時～12時
- 場所 トラスト協会
- 募集人数 各5名
- 参加費 一般500円/会員100円
- 申込 電話でトラスト協会へ



自然に親しむ会 「トラスト保全地の自然観察とタケノコ掘りを楽しむ」

日 時：4月29日(金・祝) 晴れ→曇り

会 場：見沼田圃 周辺 斜面林 (トラスト保全第1号地 さいたま市緑区)
参加者：一般・会員48名、理事2名、県2名、ボランティアスタッフ38名、
協会事務局3名



自然観察



タケノコ掘り



クラフト体験コーナー

今年もご好評をいただいている「トラスト保全地の自然観察とタケノコ掘りを楽しむ」このイベント。多くの応募者の中から抽選で選ばれた48名の皆さんに参加していただきました。

まずは、トラスト保全地周辺の自然観察です。当協会の牧野理事、小峯理事からそれぞれ植物及び野鳥観察の視点についての説明を聞いたのち、4つの班に分かれて観察に出発しました。春を待ちかねて、じっと我慢をしていた動植物が一斉に目覚め、私たちを迎えてくれました。

続いて、昼食を挟んで班ごとにタケノコ掘りを楽しみました。今年はタケノコの生育が遅れ、収穫できるかどうか不安でしたが、何とか必要量を収穫し、参加者の皆さんにお持ち帰りいただくことができました。

また、バターナイフ、藁縄、ガリガリトンボ、知恵の輪そして竹製のカエルなどのクラフトづくりや竹切り体験、さらに竹の輪投げや竹ぼっくりなどの遊びコーナーが設けられ、楽しいひとときを過ごすことができました。

参加者の皆さんの笑顔を見ることができました。ご協力をいただきましたボランティアスタッフの皆様、ありがとうございました。



「黒浜沼」(トラスト保全第11号地 蓮田市) ボランティアスタッフ説明会

日 時：6月18日(土) 雨 会 場：環境学習館 参加者：41名

今年夏、いよいよトラスト保全第11号地「黒浜沼」の保全活動をスタートするにあたり、11号地で活動していただけるボランティアスタッフの募集説明会を行いました。

当協会牧野理事の挨拶に始まり、県みどり再生課山田主幹、市みどり環境課長関口氏、緑のトラスト運動や、11号地の状況、ボランティアスタッフ活動に引き続き、11号地のビデオによる解説が行われました。

11号地の活動については、ホームページのボランティアスタッフ活動に関するページやイベントカレンダーで活動日などをお知らせしていきますので、そちらをご覧ください。また、11号地でのボランティア活動に関心のある方、活動に参加を希望される方は、協会事務局までお問い合わせください。



平成23年3月～平成23年5月のその他のイベント

4/18 飯能河原保全地自然観察会

会員募集キャンペーン やっています!



新規入会の方、新規会員をご紹介いただいた方に「緑のミニコバトン」をプレゼント中!
詳しくは協会HPで!



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者の皆様
(10万円以上、平成23年3月から平成23年5月)

(社)上尾法人会、埼玉縣信用金庫、(社)朝霞法人会、(社)西川口法人会、(株)武蔵野銀行、生活協同組合さいたまコープ、(株)ラスコロッキークラブ、(社)春日部法人会、ニッケン建設(株)、(社)埼玉県労働者福祉協議会、りそなカード(株)、森泉喜一[敬称略]



新しく会員になられた方々
(平成23年3月から平成23年5月)

【個人】22名(うち永年2名) 【家族】3家族12人

<会員数(5月末現在)> 3,225人・団体

トラスト運動にご支援頂きありがとうございます。御座います。

詳しくは協会ホームページ

<http://saitama-greenerytrust.com/>をご覧ください。

速くて、丁寧、皆様の御要望に幅広くお応えします。
印刷/企画・デザイン・編集・翻訳/出版

関東図書株式会社

〒336-0021
さいたま市南区別所
3-1-10
電話 048(862)2901(代)